

## え

## 「え行」の天草方言 「天草方言集 鶴田 功著」

え えー なるほど そうですか 了解  
 え えー【家】house 住居 自宅 one, s home 《京》  
 えいくらう【酔喰らう】 えいちくらう 酔っ払う 泥酔する  
 えー あのう そのう ②何だって  
 えーあんびゃー《京》 良い塩梅 都合良く  
 えーか 腋臭 《佐伊津》  
 えーかげん《京》 えーころかげん いい加減に 適当に  
 えーかっこ いい格好(身形) ②体裁ぶる《京》  
 えーがっちょ えがっちょう えぐわっちょう アカエイ  
 えーがまえ えがまえ 家の構え 家の構造  
 えーきしょく えーきぶん いい気分 ほろ酔い気分  
 えーきみ 相手の失敗を喜んで胸が空く思い  
 えーくそ 自棄糞 投げやり 捨て鉢のせりふ  
 えーくらう【酔喰らう】 えーたくる えーちくらう 酔っ払う 泥酔する  
 えーくりゃー えくりゃー えくれー 酒酔い 酔っ払い  
 えーくろーた えーちろーた えくろーた 酔っ払った  
 えーごう 古語【永劫】 極めて長い間 永久 「未来永劫」  
 えーこたさした えーこたしなした 結構な事をなさいました  
 えーこつ 良いこと 結構なこと 幸いなこと  
 えーころかげん いい加減 適当に  
えーさいわい 幸いなことに 好都合にも  
 えーさにゃ えーさね えーさん えさにゃ えさね 家に  
 えさなけー えさねけー 家に来い  
 えーそうかい えーそうかな あら そうですか  
 えーちから えーっかり えーっかる えーてかる 置いてから  
 えーちみろ えーてんど えーんみろ 置いてご覧  
 えーつかる えつかる 欲しい物が手に入る 有りつく  
えーてゑーた えーといた えーとった 置いていた  
 えーと【灸】 お灸《五和》  
 えーとくな ゑーとくな 置いておくな  
 えーとけ ゑーとけ 置いておけ ②動かすな  
 えーとしして えーとしこいて 年甲斐もなく  
 えーとすえる えーとすゆる お灸をする  
 えーとっと ゑーとっと ゑーとると 置いているのだ  
 えーなおり えーなわり 家移り 転居  
 えーノいお えーノいを 矢の魚 バリ

えーふうたい〈風体〉 無様だ ざまみろ  
えーみぶん 良い身分 気楽な身分 高等な地位  
えーもさいさい えいくそ えーいなるようになれ どうにでもなれ  
えーもんもろた えーもんなもろた 良い物を貰った  
えーんぐるり えんぐるり えんまわり 家の周囲 家の周り  
えーんし えーんもん 家の者 家族  
えーんそら えんそら 家の屋根 ②二階  
えーんた えんた 我が家の者は ②我が家の物は  
えーんなか えんなか【家の中】 室内  
えーんにき えんにき 家の近く  
えがまえ 家の構え 家の構造 家の格式  
えぐい《日ポ・京》 えぐか 野菜の灰汁で喉がいがつく

エグチ エグチナワ〈家蛇〉 青大将 蛇の一種

えくらう 酒酔いする 酔っぱらう  
えくりゃー えくれー 酒酔いした人 酔っ払い  
えぐる【抉る】 scoop out 刃物でくり貫く 錐で穴を開ける  
「喉えぐる」喉がいがつく

エグワッチョウ エイ 鱻(魚)

えげつなか えげつにゃー 悪どい ひどい 意地悪だ  
えご えごう えごち【江川】 河口 川の入り江  
えこう【回向】《梵語》 死者の冥福を祈って読経する(仏教語)  
えこじー 古語【依怙地】 片意地 かたくなに意地を張る  
えこひいき 古語【依怙鼻眞】 一方だけを鼻眞する  
えさなけー えさねけー えさんけー 家へ来い 拙宅へ来い  
えじい えすか えすか 古語【えずい】 恐しい 怖い 酷い 醜い  
えしれん 古語【得体知れぬ】 至らない つまらない 無駄な 余計な

「えしれんこつすんな」

えずく 吐き気をもようす《京・竜ヶ岳》  
えすらごつ えすらごと【絵空事】 真実性がないこと  
えずらい えずらしか 古語【えずい】 恐しい 怖い 酷い 醜い 不気味  
②凄い 大袈裟だ 大仰だ 想定外 意外だ とんでもない

えせ えせもん 古語【似非】 pseudo 偽物 imitation

えせわるう 古語【似非笑う】 嘲り笑う せせら笑う

えそわしか 古語【様相悪い】 汚い dirty

えだ 古語【肢】四肢 limbs 腕 arm ②肩 shoulder《日ポ》

えたい《京》【得体】 nature 本性 true character 素性

えたいんしれん〈得体が知れん〉 素性が判らない

えだうち えだおろし【枝打ち 枝卸】 枝を伐採する

えだぼね 古語【肢骨】 肩の骨 手足の骨

えたり えたれ 鯛の一種

えだんいたか【<sup>えだ</sup>肢】 えだんいてやー 肩が痛い 腕が痛い  
えちろーた 酔っ払った  
えつかる 有りつく 欲しい物が手に入る《竜ヶ岳》  
えつけじょうけ 柄付きの竹編み<sup>ざる</sup>箆  
えっじゃーた えっでーた 選り出した 選別した  
えったーおらん えったおらん 滅多にいない ざらにはいない  
えったーなか えっとなか 滅多にない ざらにない  
えったくる えつつらかす 選り散らす やたらと選る  
えっだす【選り出す】 選りすぐる  
えつつか 沢山ある 潤沢だ  
えっつだけ えつりだけ 泥壁下地に使う竹  
えって えろーで【選んで】  
えっと 大層 very 酷く すごく ②沢山 enough ③強く《京》  
えっというな 酷く言うな 責めるな 詰問するな  
えっとばっか えっとばっかし えっとばっかり かなりひどく 強く  
えっどりみどり えりどりみどり よく見て選び取る  
えっトンこたなか えっトンこつなか 大したことはない  
えつり〈柄吊り〉 泥壁の下地  
えつりかきどん 下地竹を縄で結びつける職人  
えて 古語【得手】 最も得意なこと《京》  
えてかって 古語【得手勝手】 我が儘 自分勝手  
えてこう〈得手公〉 [猿]の異称 monkey  
えてして 総じて 大体において とかく ②意に反し《京》  
えど【餌】 food 魚釣り用の餌  
えな 古語【胞衣】 胎児を包む膜 胎盤《日ポ》  
えにし 古語【<sup>えん・ゆかり</sup>縁】 bond 縁故 人の結びつき  
えびがね【蝦蟹】 甲殻類 海老 lobster 伊勢エビ  
えぶしん【家普請】 家の建築工事 改修工事  
えべす えべっさま えびっさん【恵比寿】《京》  
えぼ 標識 mark 荷札 label 札 権利主張のための標  
えもいわれん 何とも言えない 筆舌に尽くせない  
えもんかけ 古語【<sup>いこう</sup>衣桁】 衣服掛け hanger  
えらい 古語【豪い】 great すごい 大変 甚だ  
えらいあつて 大変なことに すごく 甚だしく  
えらいこつ えりゃーこつ えれーこつ 大変なこと  
えらいこてなった 大変なことになった  
えらいしこ えらいなしこ 大変な数量 沢山に  
えらいなこつ えりゃーこつ 大変なこと  
えらいなもん えらいもん 大変なものだ 酷いことだ  
えらいなめ えらいめ 大変辛いこと 酷いこと 不運なこと

えらか 古語【偉い 豪い】great 身分や地位が高い  
えらかしー【偉い人】great man 身分や見識の高い人  
えらからす えろうあんなす 偉い 立派だ 偉大である  
えらはり【鰓張り】 鰓が張り出している状態 ②意地っ張り  
えらぼね【鰓骨】 鰓の骨  
えりかす【選り粕】 選別した残りの物 屑  
えりぐいす【選り食い】 好きな物だけを食べる  
えりごのみ【選り好み】 最高を求める  
えりじゃーた えりでーた 選り出した 選別した  
えりたくる えりつらかす 選り散らす やたらと選る  
えりゃーこつ えれーこつ 大変なこと 大事件  
えりゃーもん えれーもん 偉大なものだ  
えろーなる 偉くなる 立派になる《京》  
…えん …得ない …できない 「しいえん」出来ない  
えんか 野菜の灰汁で喉がいがつく えぐい  
えんか えんかうち【縁家】 親類 親族《日ポ》  
えんぎかつぎ【縁起担ぎ】 縁起を気にする 吉凶を気にする  
えんぎなおし【縁起直し】 縁起が良くなるように祈る  
えんぎノよか えんぎンよか 縁起が良い  
えんさき【縁先】 嫁ぎ先 親類 ②縁側  
えんつづき【縁続】 血縁 親類 親戚 親族  
えんどうか えんどか【縁遠い】 縁が薄い 縁がない  
えんなか 家の中 「家ンなきゃーひゃーれ」 家の中に入れ  
えんにち【縁日】 神仏の祭典や供養が行われる日  
えんノなか えんのにゃー【縁が無い】  
えんりょうっちうち えんりょしいしい 遠慮がちに  
えんりよえしゃくもなし【遠慮会釈無く】 厚かましく  
えんりよしなすな えんりよしなはんな 遠慮なさいますな  
えんりよなしどん 遠慮のない人